

●**変幻自在、神出鬼没、
世紀の怪盗「フートル」**

20の名前と顔をもち、20人の愛人を所有して、そして20の冒険に命を賭ける怪盗ビクトール。まさに変幻自在、神出鬼没——高価なエル・グレコの絵画強奪作戦をクライマックスに、風のように現われ、煙のように消え、パ

ベルモンドの 怪盗二十面相

二十の顔と奇抜なアイデアで、パリ中を荒らしまわる痛快な怪盗登場！

コロムビア映画 Columbia Pictures

運転手に、夜の女にと目まぐるしく変装して、パリの町をかけめぐる。クライマックスは、シルクハットに黒マントをひるがえし、さっそく「エル・グレコ」強奪作戦開始。
この映画のみどころは、何といっても、ベルモンドのこうした奇想天外な百面相ぶりと、サギと大泥棒とプレーボーイぶりのハイテクニツクのかずかずだ。

り中を混乱にまきこみ、当局をあざ笑う。出生も素顔も分からぬ謎の男。この怪盗二十面相こと、ビクトールに扮するのがジャン・ポール・ベルモンド。ユーモアたっぷりには、さつそつとした活躍をみせるこの役どころは、まさに「ベベル」の魅力たっぷり。「いよう、明智クン！」——まさにアルセーヌ・ルパンか怪人二十面相といったところだ。

●**怪盗の愛人としてキレイどころがズラリ！**
最近ではプロデューサー業にもり出し、「相続人」「薔薇のスタビスキー」「恐怖に襲われた街」と、ますます円熟の度合いを深めつつあるベルモンド。その人気は、フランスでは、はるかにアラン・ドロンをしのぐといわれている。

●**ベルモンド、大泥棒と
プレーボーイのハイテクニツク**

ある時は貴族に変身してアメリカ人をたぶらかし、またある時は、高級なスポーツカーを乗りまわし、しゃれた三つぞろいのスーツを粹に着こなし、某国使節と応対する。そして、プレーボーイに、浮浪者に、タクシーの

共演者は、「1000日のアン」「大地震」などで清楚な美しさが受けたジュヌビエーブ・ブュジョルド。そして、「わが恋は終りぬ」のキャブ・シーヌが、久しぶりに優雅な美しさを。監督は、「リオの男」などベルモンド作品には欠かせぬフィリップ・ド・ブロカ。パリとその郊外の名所旧跡を中心としたロケーションも見がせないところだ。



“L'incorrigible”

東急文化会館 5 F

次回ロードショー

渋谷東急

(407)
7029